

タイムテーブル

2021年11月27日(土)

2021年11月28日(日)

	オンライン会場	オンライン会場
9:00	<p>9:00-9:30 学術大会長講演 「国立健康・栄養研究所における国際協力の歩み」 座長：溝上 哲也 演者：西 信雄</p>	<p>9:00-10:30 シンポジウム5 「顧みられない熱帯病に関するキガリ宣言と日本の対応」 座長：平山 謙二、吉岡 浩太 演者：菅原 丈二、伊藤 聡子、 稲場 雅紀</p>
10:00	<p>9:30-10:30 基調講演 「COVID-19パンデミックと ニューノーマル時代の健康の社会デザイン」 座長：後藤 あや 演者：杉下 智彦</p>	
11:00	<p>10:40-12:10 シンポジウム1 「ガーナEMBRACE実施研究： 官民学協働による大規模母子保健研究」 座長：神馬 征峰、牧本 小枝 演者：柴沼 晃、菊地 君与、 萩原 明子、佐野 太悟</p>	<p>10:40-12:10 シンポジウム6 「ウィズ・ポストコロナ時代における 学校保健の国際的普及強化の必要性」 座長：小林 潤 演者：友川 幸、上野真理恵、 手島 祐子、杉田 映理、 小林 潤</p>
12:00	<p>12:10-13:10 ランチタイムセミナー 「COVID-19の感染の波とセルフケアに必要なこと」 座長：中村 安秀 あいさつ：三輪 芳弘 演者：児玉 龍彦</p>	
13:00	<p>13:10-14:40 シンポジウム2 「SDG3日本の達成と国際貢献への課題 ～誰一人取り残さないグローバル社会の実現へ」 座長：児玉 知子、浅見 真理 演者：大原佳央里、松本 重行、 石川 尚子、三浦 宏子</p>	<p>13:00-14:00 特別講演 「COVID-19流行下に世界の ヘルシー・シティーの活動から得た教訓： 都市におけるリスク・コミュニケーションとガバナンス」 座長：曾根 智史 演者：中村 桂子</p>
14:00		
15:00	<p>14:50-16:20 シンポジウム3 「今こそ考えよう「誰ひとりとのこされない移民の健康」」 座長：小川寿美子、中村 安秀 演者：岩本あづさ、小松 愛子、 長澤 正隆、ルルデス・エレラ、 リトル奈々重</p>	<p>14:10-15:40 シンポジウム7 「コロナ禍のアジア・アフリカにおける高齢者の生存： 地域社会と保健システムを模索する」 座長：増田 研、林 玲子 演者：菅浦川由郷、堀井 聡子、 野村亜由美、宮地 歌織、 吉野 龍史</p>
16:00		
17:00	<p>16:30-18:00 シンポジウム4 学生会企画 「途上国における性教育の現状とその解決策の模索」 座長：太田 敦 演者：伊藤 恵子</p>	
18:00		

プログラム

11月27日(土) ライブ配信

9:00~9:30 学術大会長挨拶・講演

国立健康・栄養研究所における国際協力の歩み

座長：溝上 哲也（国立国際医療研究センター臨床研究センター疫学・予防研究部）

演者：西 信雄（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・
栄養研究所国際栄養情報センター）

9:30~10:30 基調講演

COVID-19パンデミックとニューノーマル時代の健康の社会デザイン

座長：後藤 あや（福島県立医科大学総合科学教育研究センター）

演者：杉下 智彦（東京女子医科大学医学部 国際環境・熱帯医学講座）

10:40~12:10 シンポジウム1

ガーナEMBRACE実施研究：官民学協働による大規模母子保健研究

座長：神馬 征峰（東京大学大学院医学系研究科）

牧本 小枝（独立行政法人国際協力機構 緒方貞子平和開発研究所）

演者：柴沼 晃（東京大学大学院医学系研究科）

菊地 君与（九州大学医学研究院保健学部門）

萩原 明子（独立行政法人国際協力機構）

佐野 太悟（(株) コーエイリサーチ&コンサルティング）

12:10~13:10 ランチタイムセミナー

COVID-19の感染の波とセルフケアに必要なこと

座長：中村 安秀（公益社団法人日本WHO協会 理事長/大阪大学 名誉教授/
一般社団法人日本セルフケア推進協議会 理事）

あいさつ：三輪 芳弘（一般社団法人日本セルフケア推進協議会 代表理事（会長））

演者：児玉 龍彦（東京大学先端科学技術研究センター がん・代謝プロジェクトリーダー/
名誉教授/一般社団法人日本セルフケア推進協議会 業務執行理事）

13:10~14:40 シンポジウム2

SDG3日本の達成と国際貢献への課題～誰一人取り残さないグローバル社会の実現へ

座長：児玉 知子（国立保健医療科学院 国際協力研究部）

浅見 真理（国立保健医療科学院 生活環境研究部）

演者：大原佳央里（国立国際医療研究センター 国際医療協力局（前 厚生労働省大臣官房国際課））

松本 重行（独立行政法人国際協力機構地球環境部 水資源グループ）

石川 尚子（前WPRO疾病対策プログラムHIV・肝炎・性感染症課コーディネーター）

三浦 宏子（北海道医療大学歯学部保健衛生学分野）

14：50～16：20 シンポジウム3

今こそ考えよう「誰ひとりとのこされない移民の健康」

座長：小川寿美子（名桜大学）

中村 安秀（甲南女子大学）

演者：岩本あづさ（国立国際医療研究センター）

小松 愛子（みんなの外国人ネットワーク（MINNA））

長澤 正隆（北関東医療相談会）

ルルデス・エレラ（大手前大学）

リトル奈々重（甲南女子大学）

16：30～18：00 シンポジウム4

途上国における性教育の現状とその解決策の模索

座長：太田 敦（神戸大学大学院保健学研究科）

演者：伊藤 恵子（京都大学医学部附属病院看護部）

11月28日(日) ライブ配信

9:00～10:30 シンポジウム5

顧みられない熱帯病に関するキガリ宣言と日本の対応

座長：平山 謙二（長崎大学熱帯医学グローバルヘルス研究科）

吉岡 浩太（長崎大学熱帯医学研究所）

演者：菅原 丈二（日本医療政策機構）

伊藤 聡子（(公財)日本国際交流センター）

稲場 雅紀（(特活)アフリカ日本協議会）

10:40～12:10 シンポジウム6

ウィズ・ポストコロナ時代における学校保健の国際的普及強化の必要性

座長：小林 潤（国際学校保健コンソーシャム・琉球大学保健学研究科）

演者：友川 幸（信州大学教育学部）

上野真理恵（信州大学総合人文社会科学研究科）

手島 祐子（(株)三祐コンサルタンツ、東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室）

杉田 映理（大阪大学 人間科学研究科）

小林 潤（琉球大学大学院保健学研究科・国際地域保健学教室）

13:00～14:00 特別講演

COVID-19流行下に世界のヘルシー・シティーの活動から得た教訓：

都市におけるリスク・コミュニケーションとガバナンス

座長：曾根 智史（国立保健医療科学院）

演者：中村 桂子（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科国際保健医療事業開発学分野）

14:10～15:40 シンポジウム7

コロナ禍のアジア・アフリカにおける高齢者の生存：

地域社会と保健システムを模索する

座長：増田 研（長崎大学）

林 玲子（国立社会保障・人口問題研究所）

演者：菖蒲川由郷（新潟大学大学院医歯学総合研究科十日町いきいきエイジング講座）

堀井 聡子（千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター）

野村亜由美（東京都立大学人間健康科学研究科）

宮地 歌織（佐賀大学）

吉野 龍史（長崎大学）

オンデマンド配信

教育講演

教育講演1

持続可能で健康的な食事の実現に向けた日本の貢献

演者：野村真利香（独立行政法人国際協力機構人間開発部）

教育講演2

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの達成に向けた国際的な動向と日本の貢献

演者：大澤 絵里（国立保健医療科学院国際医療協力部）

教育講演3

非感染性疾患に関する国際共同研究における日本の貢献

演者：池田 奈由（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所国際栄養情報センター国際保健統計研究室）

一般演題（口演セッション）

English oral session1 英語セッション

Chairperson : NAGAI Mari (Bureau of International Health Cooperation, National Center for Global Health and Medicine)

- | | | |
|------|---|------------------------|
| OE01 | Comparative Study on Human Rights and Trauma between Persons with Mental Health Conditions or Psychosocial Disabilities and Persons with Disabilities other than Mental Health Conditions or Psychosocial Disabilities in the Philippines | Jin Hashimoto |
| OE02 | Underreported breast and cervical cancer deaths among brought-in-dead cases in Zambia | Rei Haruyama |
| OE03 | Comparison of the causes of death identified using automated verbal autopsy and full autopsy at a tertiary hospital in Lusaka, Republic of Zambia | Yuta Yokobori |
| OE04 | Health Professionals for Rehabilitation Services in Bangladesh: A Scoping Review | Md Jobair Khan |
| OE05 | The remaining barriers and needs for psychiatric services for foreigners in Tokyo | Haru Angelique Hoshino |
| OE06 | a situational analysis of Muslim peoples living in Okinawa, Japan | Taeko Takayanagi |

English oral session2 英語セッション

Chairperson : UMEDA Maki (University of Hyogo Resaerch Institute of Nursing Care for People and Community)

- | | | |
|------|---|----------------------|
| OE07 | Factors associated with the physical activity level in women who have children of 2 years old or younger in Thai Nguyen City, Vietnam | Tam Thi Thanh Nguyen |
|------|---|----------------------|

OE08	Health Literacy for non-communicable diseases prevention: Exploring practices of people living with HIV in Viet Nam	Moeko Nagai
OE09	Comparison of perceived control and preventive health behavior between Japanese and US nursing students under COVID-19 pandemic	Akiko Kondo
OE10	Covid-19 preventive health behavior among Japanese and international graduate students in Japan and US graduate students	Renaguli Abuliezi
OE11	Menstrual health and factors associated with school absence among secondary school girls in Luang Prabang Province, Lao People's Democratic Republic	Souphalak Inthaphatha
OE12	Achievements of Ghana MCH RB Project	Mayumi Omachi
OE13	Improvement of Quality-of-Care indicators with the National rollout of the Maternal and Child Health Record Book in Ghana	Akiko Hagiwara

口頭発表1

座長：安田 直史（近畿大学 社会連携推進センター）

OJ01	セネガルにおける保健共済組合の加入者規模についての考察—財務 状況の安定化と必要な管理費確保の観点から	持田 敬司
OJ02	患者中心の小児医療を目指して：西アフリカにおけるアクション・ リサーチの結果と取り組み	井田 暁子
OJ03	ミャンマー連邦共和国における抗菌薬および薬剤耐性に関する全国 意識調査（2020）	宮野 真輔
OJ04	パンデミックにおける国際的に公正な医薬品アクセス—COVID-19 との闘いにおける自発的ライセンス供与、ACTアクセラレーター （含COVAXファシリティ）、技術アクセス・プール、知的財産権の 保護義務免除をめぐる論争	勝間 靖
OJ05	エルサルバドル国病院前診療の能力強化プロジェクトの成果報告	舘野 広大
OJ06	COVID-19パンデミック前後における熱中症救急搬送リスク：年齢、 重症度、発生場所による層別解析	畠山 航也
OJ07	医療従事者からみた遠隔医療通訳の利点と欠点	佐伯壮一郎

口頭発表2

座長：水元 芳（中村学園大学栄養科学部フードマネジメント学科）

OJ08	海外の減塩政策に関するシミュレーションモデルを用いた医療経済 的評価研究の現況	池田 奈由
OJ09	カンボジア王国における病院給食を通じた小児がん患者の栄養改善 の取り組み	上田 彩葉
OJ10	デンタルツーリズムの現況と展望	今井 竜也
OJ11	日本在住タイ人に対する Web 健康調査：定期歯科検診の現状と関連 要因	福田 英輝
OJ12	日本在住タイ人に対する Web 健康調査：データ収集方法別にみたア クセス可能集団の背景要因の比較	小堀 栄子

OJ13	マラウイ農村部における Food availability 改善の試みと子どもの低身長改善	足立 基
OJ14	カンボジアにおける離乳食教室を通じた養育者の行動変容と2歳未満児の低体重児の変化	佐久間晶子

口頭発表3

座長：町田 宗仁（国立保健医療科学院国際協力研究部）

OJ15	ラオス農村部における妊婦の施設分娩を妨げる要因分析～3つの遅延と社会生態学モデルを用いて～	安東 久雄
OJ16	ネパール人妊婦における貧血改善に向けた「絵入り冊子とノモグラム」を用いた健康教育プログラムの効果検証	河田 里奈
OJ17	カンボジア国立母子保健センター新生児室における死亡例の分析	野崎成功真
OJ18	カンボジアにおける助産師免許更新制度と連携した自己学習アプリケーション導入の取り組み	塚田みのり
OJ19	ラオス国において必須新生児ケアの郡病院での質を維持するための介入評価	堀内 清華
OJ20	アルゼンチン、ボリビア、パラグアイの国境地帯におけるシャーガス病母子感染予防の障壁と促進要因	高橋 佳子
OJ21	ラオスにおける母子保健サービスの利用に影響を及ぼす要因の分析	森田 智子

口頭発表4

座長：藤田 雅美（国立国際医療研究センター国際医療協力局）

OJ22	フィリピン・パラワン島のマラリア排除加速化における顕微鏡検査技師の役割	松本-高橋 エミリー
OJ23	海外医療支援の経験を国内の救急診療、医学教育に生かす～長崎大学高度救命救急センターの挑戦	高橋 健介
OJ24	ベトナムの病院を対象とした医療安全分野の技術協力事業におけるオンライン研修の試み	森山 潤
OJ25	モンゴル国総合診療研修における研修医評価ツールの信頼性に関する検証	井上 信明
OJ26	オンラインセミナーの継続による成果と課題	柳澤沙也子
OJ27	アジア4か国における COVID-19 禍の健康行動：1) 保健施設アクセスの低下とその関連要因	駒澤 牧子
OJ28	アジア4か国における COVID-19 禍の健康行動：2) ワクチンの接種動向と接種意向に関する分析	齋藤 聖子

口頭発表5

座長：近藤 正英（筑波大学医学医療系保健医療学域）

OJ29	東京都外国人結核患者治療服薬支援員（医療通訳）養成・派遣事業における調整業務の評価	廣野富美子
OJ30	ヤンゴン結核対策プロジェクト、新型コロナ感染症流行、そしてその後	岡田 耕輔

OJ31	カンボジアにおけるCOVID-19ワクチンプログラムの開始直後の認知に関する分析	野崎威功真
OJ32	ミャンマーにおける二重苦、COVID-19とクーデター、の結核医療への破壊的影響：私たちができることを探るために	小野崎郁史
OJ33	大学生におけるCOVID-19パンデミックによる自粛生活がメンタルヘルスに及ぼす影響－COVID-19第3派時の横断調査－	大植 崇
OJ34	在住外国人のワクチン接種に役立つ「やさしい日本語」：YouTube動画の作製とその成果	武田 裕子
OJ35	スーダンにおけるマイセトーマの診断と治療の遅れに関連する社会的および行動的要因	難波 祥子

一般演題 (ポスターセッション)

English poster session 英語セッション

Chairperson : OBARA Hiromi (Bureau of International Health Cooperation National Center for Global Health and Medicine Japan)

PE01	Grasscutter Domestication to Improve the Nutrition of Local People in the Upper West Region of Ghana	Titus S. S. Dery
PE02	Vaccination situation of foreigner patients who attend an International clinic in Hamamatsu	Shinnosuke Akeda
PE03	Knowledge and attitude on sexual and reproductive health education among students of Savannakhet Teacher Training College, Lao PDR	Kawamitsu Saki
PE04	Delivery periods by nationality among pregnant Asian women residing in Japan	Chie Koh

ポスター発表1

座長：湯浅 資之（順天堂大学 国際教養学部公衆衛生学）

PJ01	マダガスカルにおける新型コロナウイルス感染症の感染状況と取り組み	猪狩 友美
PJ02	新型コロナウイルス感染症に関する日本人と外国籍住民の流行状況の相違	佐々木愛美
PJ03	ラオス農村部におけるロックダウン状況での食用昆虫養殖普及事業の継続要因の分析	佐伯真二郎
PJ04	トランジション運動と健康自立	平山 恵
PJ05	A 大学看護学生の外国人看護師に対する意識とその理由について	佐藤 文子
PJ06	A 病院の無料健康診断会に参加する外国人の健康問題と生活習慣－インタビュー調査より－	安藤はるか
PJ07	中小規模の病院における看護師の外国人患者への関わり	山崎 富善
PJ08	マラウイ共和国リロングウェ県の学校に通う思春期少女の月経衛生管理における環境の影響	満永 有美

ポスター発表2

座長：八谷 寛（名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学）

PJ09	西アフリカにおける成人の肥満のリスク要因に関する文献レビュー	小山 茜
PJ10	伝統的な和食を活用した持続可能で健康的な食事のための食料システム	山口 美輪
PJ11	中国郊外に暮らす乳幼児の衛生環境と養育者の衛生習慣：飲み水、サニテーション及び衛生を中心として	曾 怡
PJ12	都市スラム地域における子どもの水、サニテーション、衛生と身体計測データの関連性に関する文献レビュー	小玉 祐矢
PJ13	発達障害児を育てるブラジル人の母親のトランジションプロセス	浅野いずみ
PJ14	発達障害児を育てるブラジル人の母親のトランジションを促進する看護介入プログラムの開発	浅野いずみ
PJ15	母子継続ケアの関連要因についての文献研究	伊藤 七海

ポスター発表3

座長：白井こころ（大阪大学大学院医学系研究科）

PJ16	医療技術等国際展開推進事業の事業評価の取り組み：バックマイ病院における嚥下食導入の事例	本田 真梨
PJ17	医療従事者のための異文化間能力測定尺度の日本語版作成とその信頼性・妥当性の検討	白井千恵子
PJ18	アフリカ地域保健人材育成のためのオンライン研修の実施方法に関する考察	神田 浩路
PJ19	国連持続可能な開発目標3（SDG3）—保健関連指標における日本の課題と展望について—	児玉 知子
PJ20	大学の把握する派遣（日本人）留学生の健康・犯罪被害・性の問題の実態	橋本 秀実
PJ21	タイの公的医療保障制度における制度間不均衡の問題に関する文献レビューと日本の経験との比較	小野 太一
PJ22	アフガニスタンから米軍完全撤退の結果、崩壊する治安と保健サービスの状況について	Khaled Reshad